声を聞き、知っていますか?県民体育館再整備 みんななのためのアリーテを

高知市桟橋通にある県民体育館の再整備計画が進んでいます。

新県民体育館には、コンサートなどに使う 5000 人規模のメインアリーナを設置、メインアリーナを最大限稼働させるためサブアリーナを大型化させることで、現在の敷地では収まらず、高知市のアスパルこうちのグラウンドも用地とする案も。

県民・市民みんなのためのアリーナにするため、何が必要でしょうか。いっしょに、考えます。

12 月下旬に構想決定?あまりに拙速

現在、再整備検討会が開かれていますが、事務局を務める県は、**2025 年 12 月下旬**には、基本構想案をまとめたいと拙速に議論を進めています。時間がまったく足りません。

新県民体育館は、これから **50 年先まで使う大事な施設**です。県民にしっかり情報提供し、県民参加の議論で、多様な意見が反映された**みんなのためのアリーナ**にすることが必要ではないでしょうか?

課題山積・県民不在で決めないで

新県民体育館整備には、現状、様々な課題があります。このまま、拙速に 進めてしまえば、大きな禍根を残します。**一度立ち止まり、落ち着いた議論を。**

発行:日本共産党高知県議会議員団 高知市丸ノ内 1-2-20

電話: 088-823-9524 サイト: https://www.jcp-kochi-pref.jp/



左が現県民体育館、右の建物が教育支援センターなどが 入るアスパルこうち、手前はグラウンド(高知民報提供)

主な課題

詳しくは裏面もご覧下

不登校支援の教育支援センターのグ ラウンドも用地に?

ぢばさんセンターを廃止し、機能を 統合?

プールは現有地での整備から外れる?

駐車場は 90 台程度、コンサートなど の搬入路確保困難?

全国でアリーナ建設が競合、収益悪化なら財政負担も?

アリーナが肥大化 現有地では収まらない計画に

現有地では収まらない計画となったのは、メインアリーナを最大限使う ために、サブアリーナを大型化しようとしていることが原因です。

メインアリーナの機能として、バスケットボールなどプロスポーツの試 合のほか、コンサートなどの興行、現在ぢばさんセンターで開いている展 示会などのイベントも出来るものにしようとの案。

当事者・県民不在で進む計画

不登校支援のセンター・青年センターのグラウンドも用地に?

高知市教育委員会から「土のグラウンドは不可欠」との意見が出され、不登校児童生徒の保護者からは「不登校に悩み、支援センターに通う子どもたちの環境を守って欲しい」など不安の声。夜間にグラウンドを使う青年や高校生が、夜間の練習が十分できなくなる問題も。

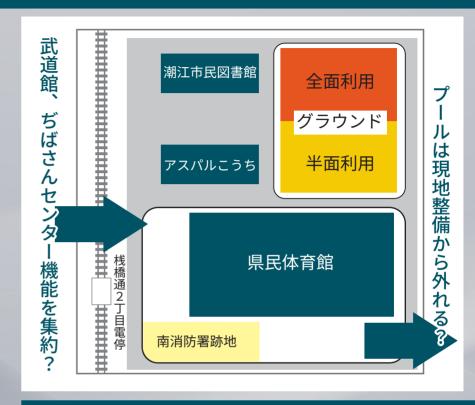
ぢばさんセンターを廃止し、機能を統合?

産業界からは、搬入路確保など課題があり「**新体育館は、ぢばさんセンター の機能すべてを引き受けられるとは思えない**」との声。

プールは現有地での整備から外れる?

健康づくりなどで使用している高齢者や地域の皆さんから「**現地でのプー ル建替えを**」との声も。

グラウンドやプール利用者の声、ぢばさんセンターや高知市との話し合いなど、課題は山積です。このまま進めて良いのでしょうか?



建設費や維持費は不明

現時点で建設費がいくらかかるのかも定かでなく(県議会答弁では目安として 200 億円)、全国的な興行の争奪戦で、収益が悪化すれば、県の財政支出が増える危険も。コスト面も考えた**持続可能なアリーナ**が求められるのではないでしょうか?

あなたの声でみんなのアリーナに

県民の意見を反映するには、**あなた の声が重要**です。右のQRコードから、 ご意見をお寄せください。

